

2008.05

三多摩山スキークラブ 会報

5月号 179



至仏山



白馬沢



御嶽山

2008年5月10日 発行

三多摩山スキークラブ

会長 川上 邦夫

〒180-0013 武蔵野市西久保 3-25-7-303

Tel& Fax 042-253-7289

<http://www.asahi-net.or.jp/~xi7m-ootk/backnumber.htm>

08年4月19日~20日

木曾御嶽山 春スキー



陶山さん



乗鞍岳をバックに陶山さんと笹木さん



陶山さんと吉原さん



吉原さん

08年4月12日~13日

白馬沢・八方沢



八方沢上部を滑る荒木さん



金山沢上部をバックに坂井さんと荒木さん



八方沢上部を滑る坂井さん

08年4月26日~27日

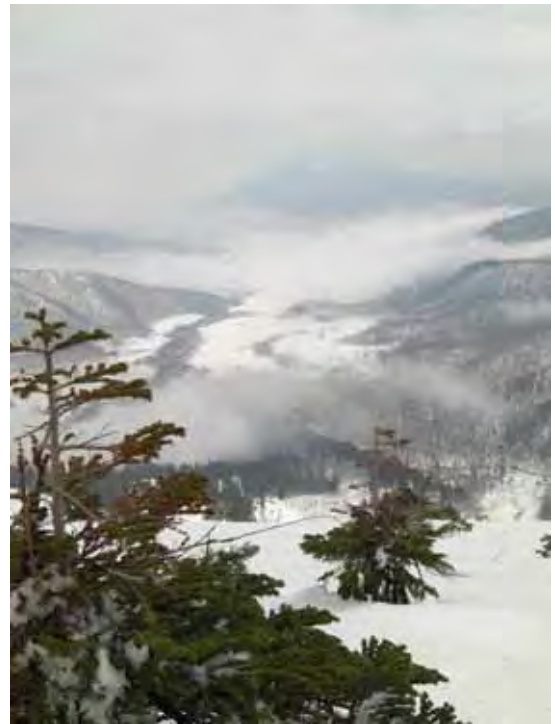
Oze 至仏山



26日朝(7:50)鳩待峠にて出発準備



一瞬だけ見えた至仏山



霧が晴れて尾瀬ヶ原が見えた



山頂にて



ワル沢を滑る今井さん



山の鼻



川上川に降りて、山の鼻へ向かう



山頂にて



山の鼻小屋で夕食

霧に浮かぶ



ワル沢を滑る斎藤さん

鳩待峠から・ワル沢と至仏山



里はのどか



目次

行事スナップ

木曽御嶽山 春スキー / 白馬沢・八方沢 / Oze 至仏山	1
目次	4
今月の表紙	4
インフォメーション	5
行事案内	6
富士山スキー	6
三の窓、剣沢周辺を滑ります	6
立山	7
スキー協関係	7
行事報告	8
07 立山初滑り山スキー報告(追加)	8
佐渡山・黒姫山	8
三田原・赤倉 黒姫倶楽部 10 周年記念	10
木曽御嶽山 春スキー	12
近況報告	14
例会・運営委員会・リーダー会報告	16
スキー協関係	18
雑記帳	19

行事案内 / 申込書

三の窓、剣沢

今月の表紙

御嶽山は4月中旬頃からは山頂の雪も緩み楽に登れるようになくるのでこの時期が気軽に遊べていいと思う。
ロープ - ウエイスキー場から剣が峰ル

ートへ...

5月4連休前の至仏山、里は、桜と新緑、ガスが、しかし段々とへ青空も見え大斜面を堪能してきました。

もう一点は、北アルプス。白馬沢と八方沢の写真です。

インフォメーション

例会			
-----------	--	--	--

5月例会

日時 5月14日(水) 午後7時30分～
場所 国分寺労政会館 (042-323-8511)
主な内容 大腰筋3分間体操(斉藤氏)
 タオル1本持参。ズボンは汚れてもいいものを。

				主な内容		
6月	11日		午後7時30分～	事故処理について(二階堂氏)	国分寺労政会館	川上
7月	6日	日	午後1時～	総会(予定)	三鷹市民協働センター第一会議室	
8月						
9月						
運営委員会						
5月	28日		午後7時30分～		国分寺労政会館	
6月	14日		午後5時30分～		国分寺労政会館	
リーダー会						
6月	14日		午後7時30分～		国分寺労政会館	

三多摩等行事予定				担当
5月	10～11		蓮華大沢	笹木
	23～26		三の窓、剣沢	要綱今月号 近藤
	24～25		雪倉	坂井
	31～6/2		立山	要綱4月号 大川

スキー協関係 / その他				
5月	17～18		針ノ木雪渓	全国スキー協山スキー交流
	23～25		立山・剣沢	山スキー入門教室

日程等変更される場合があります。ご確認ください。

行事案内

春。桜、5月・連休と、いっていたと思えば、もうすぐ梅雨入りへ...
当クラブの行事も滑り納めというところにきました。楽しく締めくくりましょう。

5月/6月 現在、クラブとして掲げられている予定行事は以下の通りです。

5 / 17 ~ 18	富士山	荒木	
23 ~ 26	三の窓、剣沢	近藤	
24 ~ 25	雪倉	坂井	
31 ~ 6 / 2	立山	大川	3月号会報要綱掲載

5月17日~18日

富士山スキー

日本最高峰富士山へ、須走口より山頂へ
標高差1300メートルの滑降

日 程 5月17日(日)出発 須走口駐車場テント泊
18日(月)スキー登山(シートラーゲン)
集合場所・時間 未定
装 備 春山スキー一式、幕営一式、含スキーアイゼン、歩行アイゼン
締切日 5月例会
申込み 荒木正司
電話 0422-37-0639

5月23日(夜発)~26日

申込書は



三の窓、剣沢周辺を滑ります

期日： 2008年5月23日(金)夜発~26日(月)二泊三日
場所：北アルプス剣沢・三の窓付近
出発 集合；5月23日(金)夜 場所はJR 荻窪
コース

5/24 扇沢 黒部アルペンルート 室堂-雷鳥沢 剣御前小屋 剣沢小屋(泊)(時間
があれば剣沢付近で滑る)
5/25 剣沢小屋 剣沢〔滑降〕 二股出合 三の窓登り〔滑降〕二股出合 剣沢 剣沢小

屋(泊)

5/26 剣沢小屋 剣御前小屋 雷鳥沢(滑降) 浄土沢 一ノ越 御山谷 東一ノ越
黒部平扇沢 帰京

宿泊 : 剣沢小屋 076-482-1319

参加条件 : 山岳保険加入者、 剣沢を滑って登り返す体力のある人

備考 : ロングコースです。体力 A, 滑降 A,です。

*天候、雪の状態、その他の条件で剣沢滑降の場合もあり

締め切り : 5月 18日まで

申し込み問い合わせ 近藤

TEL,FAX 03-3316-3628

メール noseta@jupiter.ocm/ne.jp

5月31日~6月2日

立山

日程 5月31日(土)~6月2日(月) 2泊3日

集合 5月31日(土)9:30am 立山・室堂ターミナル 待合室

コース 立山周辺 タンボ平は天候、参加者などの状況によって判断

宿泊 雷鳥荘(2泊)(0764-65-5777)

装備 山スキー一式(含スキーアイゼン)

春スキーの服装と装備、(含雨具) 日焼け止め対策、

昼食2食+非常食1食

メインのザックは板をA形に固定できること、

締切日 5月20日

申込み 大川まで 参加者確定しだい詳細を決めます

042-365-2184 Eメール j_ookawa@h3.dion.ne.jp

なお私は先発の予定です

スキー協等で予定されている、5月の山スキー行事

日程	場所	概要	主管
5/17- 5/18	針ノ木雪渓 長野	日本三大雪渓の一つ。大滑降が期待できる。	全国スキー協主催
5/23(金)~ 5/25(日)	立山・剣沢 富山	北アルプス 3000m級の雄大な斜面の大滑降は爽快感満点。温泉につかり星空を眺めて気分は極楽	東京スキー協主催

行事報告

07 立山初滑り山スキー報告(追加)

会報4月号(NO178) 9ページ「07 立山初滑り山スキー報告」の11/24の報告中、若者の報告の後に「その他のメンバーの報告」が漏れましたので追加します。

若者以外のメンバー(変な呼び方だが)は、雷鳥沢から別山乗越を目指す予定で、若者に遅れて玄関前に集合。しかし、稜線付近は荒れていて雲行きも怪しいので、予定を変更して右手の大岩を目指すことになった。大走りと山崎カールの間あたりで、こちらの方が楽しく滑れそうだ。

一旦雷鳥平の東端に滑り降りてからシールを着け「大岩」を目指す。大岩の少し下 2600m付近から右手の沢をめぐって滑降開始。初めは快適だが、沢心は風に削られて斜面が荒れており滑りにくい。不完全燃焼解消のため、左手の上って来た尾根に登り返し沢を目がけ一本滑る。これは短い北斜面でグッド。

午後は天候が落ち着いてきたが、雷鳥沢はガリガリなので、パウダーを求めて宿の西に連なる「エンマ山」を目指す。まずは称名川の支流地獄谷の渡渉から始まる。少し急斜面からおだやかな小尾根を行く。尾根の左側は南斜面でクラスト気味なのに対して、右側はふかふかのパウダーである。

頂上は風が出てきて若干荒れ模様になってきたが、パチリとやったら滑降だ。長くはないが広くふかふかの斜面を、称名川を目がけて気持ちよく滑る。

対岸の奥大日岳下のピークから、かなりの急斜面を若者がボード滑降するのが見えた。坂井さんの案内で、今日一日かなりユニークなコースを楽しめた満足感に浸りながら 13:50 帰館。風呂からすぐ近くに広がる純白のエンマ山の稜線は、今までになく感慨深いものであったが、あまり他の人に宣伝しないほうがいいかも。

夜の打ち合わせで、翌日は新雪が20cm以上降ったら滑り、降らなかったら朝イチで帰ることに決めた。

佐渡山・黒姫山

報告：笹木

月日	2008年3月15,16日
場所	戸隠 佐渡山(15日) 妙高 三田原山(16日)
参加者	笹木(リーダー)、陶山(サブリーダー)、堀内、高畠

3/15(土) 佐渡山 天気：晴れ

8:20 大橋

9:05 登山道の道標(1290m)



9 : 40	新道分岐 (1490m)	11 : 30	佐渡山山頂	12 : 15	発
10 : 13	大ダルミ	13 : 17	新道分岐(休憩)		
10 : 43	佐渡山東側のピーク (1738m)	13 : 50	大橋		

佐渡山へは大ダルミ経由で西側からのルートを取って行った。このルートは佐渡山南側尾根を登るルートに比べて、距離が有る感じだが迷う箇所もなく楽に行くことができると思う。大ダルミからの1738mピークへの斜面は樹間が広く滑り安そうなので機会があればこの斜面で遊んでみたい。山頂からの滑りは尾根の西側の斜面を滑り、1580mのコルを目指して降りて来たが少し降りすぎてルート復帰で10mほど登り返した。尾根上を滑ってきたほうがコルには出やすかったと思う。

佐渡山のルートは樹林帯で見通しがよくないので確認をよく行えば、山スキーハイキングとして楽しめるところだった。

3/16(日) 三田原山 天気：晴れ

8 : 53	杉ノ原 Gondola より シール 発行	12 : 00	2100m	休憩
9 : 34	第三高速リフト	12 : 34		林道
11 : 39	稜線着 滑降にはいる	13 : 21		駐車場

3/16 は山頂まで見通せる良い天気になった。山へは笹木、陶山、高畠の3名、堀内さんは仕事で名古屋に行くため今日は欠席となった。

第三高速は2月の雪崩のために運行を中止していたのでゴンドラからはシールで1時間ほど上がった。ゴンドラより沢の手前当たりの樹が傾いていたり、ブロック状の雪があったりと雪崩の跡が見られた。稜線から2000mまではいい感じで雪が締まっていたがその下からはだんだん滑らない雪になってきて悪雪のいい練習が出来た。

今回は天気に恵まれ、知ったルートで滑りも足並みがそろい快適な山スキーを楽しめることが出来た。

三田原・赤倉 黒姫倶楽部 10周年記念

記入者 大川 淳



日程 08年3月29日(土)～30日(日)
参加者(13名) L大川、S L陶山、S L杉山、井上、記録今井、樋口仁、町田、石川、会計小川、小村、斉藤、会計樋口浩、横山
宿泊 黒姫倶楽部 (026-251-7007)

コースタイム(今井)

3/29(土) 曇時々雪 三田原山コース

0930 ゴンドラ終点 0945 シール登行 1025 ゲレンデ斜面 1570m地点到着 1130 第3高速リフト終点到着 1855m 1145 沢の淵着 1920m 雪崩弱層テスト 1240 滑降開始 1340 連絡コース合流点着 1400 ゴンドラ乗場到着

3/30(日) 晴 赤倉山コース

1010 発第2リフト終点近く・シール登行 1117 第3リフト小屋脇通過 1200 着 2115m地点 1215 滑降開始 1303 着第2リフト終点

経過

3/29(土)

天候が悪く行ける所まで。ゴンドラの終点から登行、林間に入り、壁に取り付く。林を抜けて、モーグルゲレンデに入る。斜面を登り、途中先頭を杉山さんと交代。第3リフト終点。ここから林間に入り、沢の淵まで進む。登行終了。

陶山さんによる、雪崩弱層テスト。第3リフト終点の建物の下まで滑降、昼食。登ってきたモーグルゲレンデへ、まだ誰





も滑走していない斜面、湿雪で 10cm 位沈む、コブの無い大斜面、しかし意外と難しい雪質。営業中のスキー場に出る。

13 名参加によるささやかなパーティであったが、それでも窓に「黒姫倶楽部 10 周年おめでとう」の飾付けがされ、また、テーブルのレイアウトも全員が座って話が見えるよう変えられる。そのテーブルに合う様、中華料理にして頂いた。

プログラム進行、

小村さんが乾杯の音頭。斉藤さんが会長メッ

セージを運営委員として代読。大川が今回の行事の経過を報告。

その後、松井さんがこの 10 年間の苦労話を「松井節」で大いに語った。そして、皆が、それぞれの思い出を出し合っ、クラブの発展と、黒姫倶楽部と 10 年の関わりを一人一人語り、振り返った。全員参加のトークで大いに盛上った。

そして、最後に松井さんより「アシックスのシャツ類」など提供品があり、景品の付いたビンゴゲームで終了した。

3 / 30 (日)

第 2 リフト終点近くの斜面より登行開始。陶山さんがビーコンのチェック。

小さい尾根を越えて、昨日と同じモーグルゲレンデの中腹に出る。スキー場を登り、第 3 リフト終点手前から林に入り、先頭を陶山さんと交代、赤倉山を目指す。

12 時時間切れ。2115m 地点で滑降モードへ。尾根を滑降し第 3 リフト終点に出る。雪質は少し重くモナカ状。中斜面の迂回コースを滑降、ここもノートラック状態、しかし、所々に雪崩によって折られた枝や木が雪から出ていた。スキー場へ出て山スキー終了。



総括

クラブ挙げての取組み、とまでは行かなかったものの、13 名という参加はそれに近いものになった。

山スキーの部分では、2月の雪崩で、三田原第 3 リフトが動かず、1 時間あまり登行がプラスになった。時間的に余裕がなくなり、2 日目の登行には影響があった。しかし、第 3 リフトのもとにある斜面が数本あり、それがノートラックで、手付かずに残っていた。それらの大斜面を我々だけが、2 本滑降出来たことは、素晴らしいことであった。ただ雪質が湿雪で、

29日はイマイチで、30日は重くと、2日とも処理が難しい雪ではあった。

「10周年」を祝うパーティでは、お互い話が見えるレイアウトで、自席で料理を食べながら、飲みながら、トークが出来た。

三多摩の発展と黒姫倶楽部10周年を確認し、「みんなで祝う場」になったのではないかと、若干、気がついたことをここで提言。

Eメールを毎日見てない人、1週間に1回程度の人が若干いること。行事に参加を申込んだら、少なくとも行事が終了するまでは、毎日メールを開くようお願いしたい。参加状況や情報など様々な連絡が遅れる。

木曾御嶽山 春スキー

08年5月9日

報告：笹木祐司

期間：08年4月19日～20日

参加者 笹木(L)陶山(SL)合田、吉原

宿泊 プチピラMTおんたけ



御嶽山継子岳

4月19日(土) 曇り(2500m以上はガスが出たり消えたりと視界は不安定だった。)

おんたけロープウェイスキー場より御嶽山へ

9:15 ロープウェイ山頂駅～10:55 2740m休憩～11:30 石室山荘(合田さん肩脱臼)～13:

00 自力下山開始(肩固定、アイゼンで歩き)～14:20 2500m 肩の様子が良くなりスキーを履いて下山を始める～14:40 ロープウェイ山頂駅～15:00 駐車場前レストハウス着
合田さんが左肩脱臼し下山までの経過を報告します。

- 1) 11:30 2800m石室山荘脇の斜面をシール登行中スリップ。手をついたときに左肩を脱臼
- 2) 合田さんは消防に連絡し肩の戻し方を聞くが固定し処置をするように指示を受ける。また連絡がつくように携帯番号を消防に伝える。
- 3) 三画巾で肩を固定した。
- 4) 消防を通じて警察より合田さんに連絡が入る。警察と合田さんが話し合った結果、ヘリの要請をする。
- 5) 12:30 ごろヘリの音を確認。しかし視界不良のためピックアップが無理と判断されヘリは一時帰還し待機する。指示により 2400m付近の視界のあるところまで自力下山し、そこでヘリを待つことになった。
- 6) 合田さんの荷物を3人に分け、歩きで13:00 下山開始。3人はスキーを付けサポートしながら降りる。
- 7) 30～40分下った後、肩が良くなったと本人が言ってきたので顔色、動きによる痛みなど確認

したところ状態が良くなった模様。合田さん自身の判断で待機中の消防、警察に自力下山をすることを連絡し、救助要請を断った。

8) 2500m付近まで降り、そこからスキーを付け、下山した。

9) 下山後、お世話になった方々に無事下山したことを報告し御礼を述べた。

お世話になった方々： 松本空港航空隊、木曽警察、プチピラMTおんたけ

4月20日(日) 晴れ (合田さんは電車にて先に帰りました。)

チャオスキー場から森林限界までの偵察(笹木、陶山、吉原)

9:35 チャオゴンドラ山頂駅 2180m ~

10:32 2475m森林限界を出たシュートの

横 ~ 10:55 滑り始め ~ 11:26 2359m

樹林帯に入る ~ 11:45 2050m迷ったので

チェック ~ 12:05 2089m ゲレンデに出

る。



御嶽山継子岳のシュート下部

継子岳方面から滑るルートの偵察を目的に行動した。チャオスキー場ゴンドラから樹林帯に入り1時間ほど山頂からのシュートに出ることが出来た。ここから山頂方面を見上げると良い斜面が広がっており機会を作り滑りにいきたいと思う。また乗鞍、北アルプスの山々が見ながらの休憩は気持ちよかった。ゴンドラから1時間しか登らなかった気の緩みから標高チェックをせずに樹林帯を下ったため、迷ってしまった。結果ゴンドラより下に降りたことが判り、ゲレンデに出ることで復帰できた。反省点であった。

御嶽山は4月中旬頃からは山頂の雪も緩み楽に登れるようになるのでこの時期が気軽に遊べていいと思う。ロープ-ウェイスキー場から剣が峰ルートはこの時期ならやさしいのでクラブでの行事に適していると思います。

みんなで作るスキー雑誌

スキーマイト

定価 370円 (年間購読料 2,000円)
年5回発行・送料込み

■発行所 新日本スポーツ連盟・全国勤労者スキー協議会
〒170-0013 東京都豊島区東池袋2-39-2
大住ビル4F 電話 03-3971-4145



近況報告

今井哲夫

3月22日(土)~23日(日) 守門岳

22日は夕刻現地集合のため、電車行のみ。23日は天気良く、シール登山時は半袖姿。大岳からの滑降も快適でした。

3月29日(土)~30日(日) 三田原・赤倉

黒姫クラブ10周年行事に参加。29日三田原は頂上まで行かず折り返しで残念です。30日の赤倉もゆっくりペースで楽しかったです。

大川 淳

3月29日(土)~30日(日) 三田原・黒姫倶楽部10周年

三田原第3リフトが不動のため予定が遅れた。黒姫クラブ10周年のセレモニーは、ささやかながら全員で祝うことができた。第3リフト不動のためのノートラックの斜面2本はよかった。雪は重い湿雪。

小村慶子

3月22日(土)~23日(日) 妙高

雪が降ったので新雪。きれいな雪景色も楽しめた。

3月29日(土)~30日(日) 黒姫クラブ泊

会山行。ロッジ10周年記念。三田原山・赤倉岳途中まで。

4月5日(土)~6日(日) 妙高 ゲレンデ滑り納め。

勝亦勇一

2月23日(土)~24日(日) 水上高原スキー場

職場の若い男性2人とスキーに行く。男性2人はボードをする。

3月28日(金)~4月7日(月) カナダ・アダマンツ(ADAMANTS)CMHヘリスキー。

51本、1本当たり650m滑降。標高差33,000m滑降。6日間天気に恵まれる。

菅野 秀

4月2日(水) 高山不動~武蔵横手

西吾野 高山不動 関八州見晴台 傘杉峠 顔振峠 越上山 ユガテ 武蔵横手。車道歩きを嫌って少し足を伸ばしたら、行動距離、時間が長かった。(7時間少々歩いた)

3月20日(木)~21日(金) 紅葉台・富士見山(1640m)

1日目紅葉台は天候悪い。頂上付近は雪がかなりあった。2日目富士見山は快晴。登山道も雪に覆われルートファインディングが大変だった。

3月28日(金) 武川岳・双子岳

天気に誘われて飛び出した。西吾野 双子岳 焼岳 武川岳 名郷。快適な山歩きであった。

斉藤シゲ子

3月29日~30日 三田原・赤倉

黒姫10周年。食べすぎ飲みすぎで2日間絶食でした。

3月21日 吉野梅見

愛宕山、三室山、吉野梅郷ちょうど見頃。アツマイチゲの群生にであう。

4月5日 五日市弁天山~小峰公園

三つ葉ツツジと桜が満開。ヤマドリ草、カタクリ。

4月9日 御岳山

カタクリは咲き始め。桜も三つ葉ツツジもつぼみ。北島野草園はイカリ草、カタクリ等めずらしい草花花ざかり。

陶山 正

3月15日~16日 佐渡山・三田原山

3/15 堀内さんと4人で、大ダワ経由で佐渡山へ。天狗快晴で春山の様。のんびりと黒姫山の斜面も良さそう。3/16 高畠、笹木、陶山の3人で三田原山へ。三田原からの滑り最高。2日続けての快晴で、人もいないし静かな山でした。

3月22日~23日 蓮華温泉~木土屋

柵池から天狗原 振り子沢から蓮華温泉へ岩山の山スキー学校の卒業山行。23人の大所帯。雪もまあまあで快適、天気も良くノープレッシャー楽しめました。

3月29日～30日 黒姫クラブ10周年、13名

黒姫クラブ10周年のお祝いをかねて、妙高杉ノ原へ。第3高速が雪崩で閉鎖しているのでゲレンデのノートラックを楽しめました。2日にわたって滑った。

杉山一宏

3月22日(土)～23日(日) 浅草岳・守門岳

3/22 浅草岳、3/23 守門岳とも大変良い天気に恵まれて、春山スキーを満喫できました。

3月29日(土)～30日(日) 三田原山・赤倉山(黒姫クラブ10周年)

3/29～30 黒姫クラブ10周年記念行事に参加。山スキーもそれなりに楽しめました。特に、誰も滑っていないゲレンデは良かったです。

伊達定治

2月23日(土) 笠取山(奥多摩)

奥多摩に雪が降った時毎年行くが、今年は冬季小屋を過ぎたら天候が急変したため、山頂手前で滑走とした。

3月16日(日) 十石山

白骨温泉の先から取り付き標高1000m。同行の女性が遅く森林限界の先2350mから。

3月22日(土) 浅草岳

クラブ山行(杉山さんリーダー:4名)天候に恵まれ快適な滑走ができた。

3月23日(日) 守門岳

クラブ山行(長部さんリーダー:8名)登りはキビタキ小屋の尾根であったが、滑走は1つ北側の尾根で気持ち良いコースで、ここも快適な滑走ができた。

二階堂耕司

3月13日(火) 高尾山

昔からの山仲間と2人で、梅ノ木平から静かな南高尾山稜をのんびりハピリ山行。

樋口仁巳・浩子

3月29日(土)～30日(日) 妙高三田原山・赤倉山(黒姫クラブ10周年)

第3高速リフトが止まっていたので、2日間ともシールを着けてスーパーモーグルコースを登りました。

おかげで、上部ゲレンデは三多摩の貸し切り状態で、特に2日目の赤倉の途中からの滑降は、雪も良くて最高でした。

三宅良三

3月23日(日) 快晴 守門岳

三多摩山スキー行事。当日朝からの参加、合流。4時間の登り、山頂から日本海や佐渡まで見えて良いツアーでした。

3月29日(土) みぞれ後曇り～30日(日) 晴れ後曇り 野沢鍋倉山

ブナ林の急尾根を登り山頂へ。滑りの斜面も大きなブナ林の中。次は雪質の良い時期に行きたいと思わせるお手頃な山でした。

4月5日(土) 快晴～6日(日) 快晴 白馬乗鞍～蓮華温泉・雪倉岳～木地屋ツアー

柵池天狗原からハクノリへ2時間弱。ハクノリ大斜面を下り、蓮華温泉まで尾根を下る。6日朝6時蓮華ロッジ発。雪倉岳2300m地点でシールに雪がついて、体力も力尽き山頂を断念、蓮華ロッジまで下り、木地屋ツアールート。タクシーで柵池まで戻り車をピックアップ。

吉原露子

3月17日(月) 乗鞍高原スキー場で特訓を受けました。

3月20日(木)～23日(日) ニセコ連山縦走ツアー・羊蹄山途中まで

ランドネの個人山行に参加させてもらいました。天気も雪も良く、アンヌプリ北壁から日本海側の岩内スキー場まで、登りも降りも快適でした。

4月2日(水) かぐらみつまたスキー場

氏名不詳

3月16日(日) 蓼科山(八ヶ岳)

雪の状態が悪く下りにすごく苦労した。やはりスキー滑降には不向きな山でした。

例会、運営委員会、リーダー会議報告

4月例会報告

日時 2008年4月9日(午後7時30分~)

場所 国分寺労政会館

出席者 荒木、石川、今井、大川、長部、小村、勝亦、川上、菅野、合田、近藤(修)、近藤(知)、斉藤、坂井、杉山、陶山、高畠、玉村、伊達、二階堂、樋口(仁)、樋口(浩)、三宅、吉原
(計24人)

議題

報告事項

- a. 会員の近況報告 新入会員菅野秀さん自己紹介
- b. 行事報告 佐渡山(陶山)/ 守門岳(長部)/ 黒姫倶楽部10周年(大川)
- c. 運営委員会報告
 - ・法改正により4月からリーダー保険が無くなった。代替は今のところ無い。
 - ・杉山さんが会のホームページ立ち上げを検討中。
 - ・総会日時は、7/13(日)13:00~17:00の予定(会場申し込み期限前につき未確保)
 - ・例会テーマ:5月「大腰筋3分体操」(斉藤)
6月「事故報告」(二階堂)
- d. 行事計画:
 - 4月 12~13 白馬沢・八方沢
 - 18~19 シッケイ沢(下部の沢の状況により平標その他に変更)
 - 19~20 木曾御岳
 - 25~27 至仏山・景鶴山(近藤修通連絡)
 - 26~27 至仏山
 - 4月中の土か日の条件の良い日、(高畠連絡)
 - 5月 3~6 鳥海山
 - 3~5 火打山・高谷池(伊達連絡)
 - 10~11 蓮華大沢(笹木連絡)
 - 5月中旬 吉田大沢(荒木連絡)
 - 24~25 雪倉

今月のテーマ:“山スキーの基礎”(担当者:荒木氏)

シール登行技術、キックターン、シールの雪付着防止、スキーアイゼンの使い方、どんな雪質でも転倒しないで滑る技術を身につけるためにはゲレンデで滑降技術の向上に努めること。

5月の例会は、5月14日(水)です。

「大腰筋3分間体操」タオル1本持参。ズボンは汚れてもいいものを。(講師は、斉藤氏)
時間は、7:30からです。

4月運営委員会報告

開催日 08年 3月26日 19:30~21:00 場所 国分寺労政会館

出席者 荒木、二階堂、斎藤、川上、杉山、笹木

作成 笹木

議事

1. 事務局

総会について

7/6(日) 13:00~17:00 会場「三鷹市市民協働センター」に変更

5月会報、例会にて会員に通知

6/14(土) 運営委員会(総会準備) 17:30~19:30

続けてリーダ会を行う(シーズン反省など) 19:30~21:00

リーダ会の通知: 荒木 リーダ会進行: 笹木

2. 例会

5/14 司会: 川上(定刻に来られない場合のフォローを願う)

講義: 「大腰筋3分体操」(担当: 斎藤)

6/11 司会: 荒木

講義「事故報告」(担当: 二階堂)

8月例会は休み。9月例会9/10の予約を行うこと

3. 企画

行事の報告

3/15,16 佐渡山、黒姫(笹木) 報告書提出済み

4/12,13 白馬沢 金山沢に変更になった

4/12 富士山 雪が無くスキーが出来なかった。

4/19,20 御嶽山 合田さんの肩脱臼を報告。大事にならず、無事下山

行事表の確認

5/23~25 長次郎、三の窓 担当: 近藤を追加する。

- ・参加者記録の間違いを直した。

4. 会報

5. 会計

その他

- ・三多摩山スキークラブのホームページ内容と運営の説明があった。

- ・総会にて承認をとり進めていく方向とする。

入退会について

八木橋さんより退会届の提出があり、受理しました。

次回運営委員会 6月14日 水曜日(午後5時30分から)

リーダー会議

6月14日 水曜日(午後7時30分から)

場所 国分寺労政会館

スキー協関係

東京スキー協、全国スキー協

2008東京スキー協・全国関係山スキー関係行事(当面の日程)

日程	場所	行事
5/16～17	針ノ木雪渓	大滑降 全国交流会 (全国スキー協)
5/23～25	立山	実践・入門教室 (東京スキー協)

問い合わせ先

東京スキー協(03-3971-4144)、全国スキー協(03-3971-4145)

当面の日程

5月12日 東京スキー協山スキー委員会

6月5日 東京スキー協第12回常任理事会

6月14・15日 第26回全国スキー協定期総会

6月22日 東京スキー協第41回総会 新宿スポーツセンター 9時～

以下のホームページもご覧ください

東京都勤労者スキー協議会(東京スキー協)

<http://www.cpi-media.co.jp/skikyo/>

スキー協通信掲載箇所

<http://www.cpi-media.co.jp/skikyo/tsusin/tsusin.htm>

全国勤労者スキー協議会(全国スキー協)

<http://www.mmjp.or.jp/wsaj/>



私も欲しい。の要望に応じて！

全国スキー協 40周年記念スキーウェア、パンツ

(前回の仕様・デザインは、若干変更・改善する予定です)

「第2回販売」注文を受け付けています！

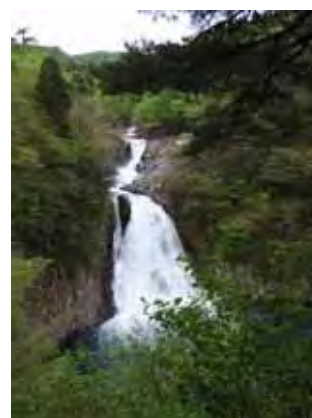
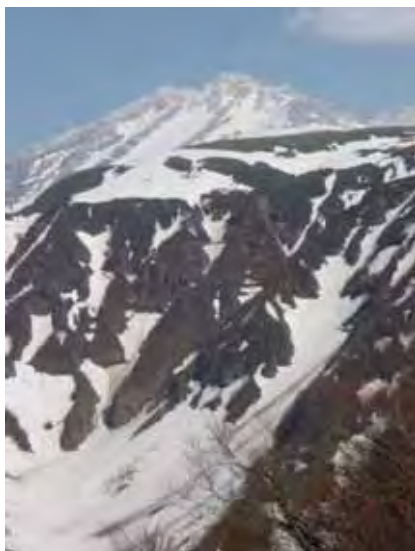
40周年記念ウェア、パンツ(ジッパー付)は、昨年とりまとめ製作してきましたが、要望が強く、今年、2回目の製作実施をめざして取り組んでいます。

生産ロットの関係で6月15日までにそれぞれ500着以上の注文があったものについて業者に発注できます。

定価ウェア15,000円パンツ(サイドジッパータイプ)11,000円です

08年 6月 15日までにウェア、パンツそれぞれ500着以上の注文で製作実施！

詳しくは、全国スキー協発行の注文書をご覧ください。よろしく



雑記帳

今年の5月連休は、鳥海山へ行ってきました。3、4日は、まさに春山。しかし長続きしないもの。5日は、午後から天候悪化の予報で、山へ入らず麓を滝めぐり。

雪解け水が滝に集まる様は迫力がある。また伏流水となって麓に、岩の間から行く筋となって出、畑を潤す。

6日は、久しぶりに湯の台口へ、なぜか天気は山形・秋田が悪い。朝、登山口までいってみればガスと風、昼には下りてきて明日から仕事を考えると無理に出かけるこ

ともなしで、中止。

昨日の続きではないが、玉簾の滝へ、なかなか見応えのある滝で、滝から生ずる霧が、幹に当たり、そこは覆われている。

6日、午後晴れてきたので鉾立によったが、山は一面、白になっていた。吹雪いたのか、えびの尻尾がはい松を覆ったのか、山は真冬であった。

今回の鳥海、我がグループは5名。スキー協関係のクラブ等で、小生が知りえただけでも5グループが鳥海に集まっていた。

スタイルは色々あるが、来年は？のんびり楽しみたい。

三多摩山スキークラブ会報(2008.5 179)

発行 川上邦夫

編集 長部保雄

ホームページ編集 大槻 真人

<http://www.asahi-net.or.jp/~xi7m-ootk/backnumber.htm>

発行連絡先

180-0013

武蔵野市西久保 3-25-7-303

Tel/Fax 042-253-7289

2008.5.10 発行

三多摩山スキークラブ 行事案内

三の窓、剣沢周辺を滑ります

期日： 2008年5月23日(金)～26日(月)二泊三日

場所：北アルプス剣沢・三の窓付近

出発 集合；5月23日(金)夜 場所はJR 荻窪

コース

5/24 扇沢 黒部アルペンルート 室堂-雷鳥沢 剣御前小屋 剣沢小屋(泊)(時間があれば剣沢付近で滑る)

5/25 剣沢小屋 剣沢〔滑降〕 二股出合 三の窓登り〔滑降〕二股出合 剣沢 剣沢小屋(泊)

5/26 剣沢小屋 剣御前小屋 雷鳥沢(滑降) 浄土沢 一ノ越 御山谷 東一ノ越 黒部平扇沢 帰京

宿泊： 剣沢小屋 076-482-1319

参加条件：山岳保険加入者、 剣沢を滑って登り返す体力のある人

備考： ロングコースです。体力 A, 滑降 A,です。

*天候、雪の状態、その他の条件で剣沢滑降の場合もあり

締め切り：5月 18日まで

申し込み問い合わせ 近藤

TEL,FAX 03-3316-3628

メール noseta@jupiter.ocm/ne.jp

「三の窓・剣沢山スキー」参加申込書

年 月 日

表記の件、下記により参加申し込みます。

氏名		生年月日	19 年 月 日生 才
住所			連絡先()
参加経路	J R	車	他()
保険関係	傷害	救出	他()
その他			